

## 常温硬化埋込樹脂

品名	色	硬化時間	硬度 (シヨフD)	粘度	ピーク 温度	混合比 (重量比)	容量	カタログNo.
エポホールド	透明	36時間	72	440cps	36°C	2対1	樹脂 0.95L	2332-32R
							硬化剤 0.47L	2332A-16H
53型	透明	24時間	83	32cps	62°C	2対1	樹脂 1kg	010-8140
							硬化剤 0.6kg	010-8143
クリアボキシ2	透明	12時間	83	187.5mPa·s	41°C	100対23	樹脂 1kg 硬化剤 230g	010-0123
エポキシファスト	透明	液量での目安 10g 約5時間 22g 約2時間 35g 約2時間 54g 約90分	82	250~ 400cps	85°C	5対1	樹脂 3.8L	233-4R
							硬化剤 0.95L	233-4H
アクリックファスト	黄色	5~8分	80	-	79°C	(容量比)	粉 2.3kg	234-5P
						粉2対液1	液 1.9L	234-5L



\*上記の常温硬化型エポキシ樹脂及び硬化剤には毒劇物に指定されている物質、製剤は含まれていません。



エポホールド



53型



クリアボキシ2



エポキシファスト



アクリックファスト



- エポキシ系常温硬化埋込樹脂の主剤、硬化剤は低温で輸送、保管した場合に結晶化することがあります。
- 結晶化した場合は60°Cのお湯に容器ごと漬けて、一晚、温めると元に戻ります。熱湯などお湯の温度が高い場合は約1分で戻りますが、容器の膨張を避けるために蓋を開けた状態で湯煎してください。
- 回復した主剤、硬化剤は液温が常温まで下がってからご使用ください。温かい液で混合すると、硬化が異常に促進されて成形品の変色、ひび割れ、隙間などの不良硬化の原因になります。